

【法務省】

平成26年度における随意契約見直しの実施状況

(単位:件)

		平成17年度 (A)	随意契約見直し計画 (改訂) (B)	平成26年度 (C)	比較増△減	
					(C - A)	(C - B)
競争性のある契約方式	競争入札	(38%) 2,539	(87%) 5,787	(79%) 5,157	<103%> 2,618	<△11%> △ 630
	企画競争・公募	(1%) 69	(3%) 196	(1%) 70	<1%> 1	<△64%> △ 126
	不落・不調随意契約	(3%) 179	— —	(2%) 122	<△32%> △ 57	— —
	計	(42%) 2,787	(90%) 5,983	(82%) 5,349	<92%> 2,562	<△11%> △ 634
競争性のない随意契約		(58%) 3,869	(10%) 673	(18%) 1,139	<△71%> △ 2,730	<69%> 466
合計		(100%) 6,656	(100%) 6,656	(100%) 6,488	<△3%> △ 168	<△3%> △ 168

(注1) 契約件数については、当該年度に締結した全ての支出原因契約の件数である(ただし、予定価格が予算決算及び会計令第99条第2号、第3号、第4号又は第7号で規定するそれぞれの金額を超えないもの及び主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律第31条に規定する方式による米穀等の買入に係るものを除く。)

(注2) 「不落・不調随意契約」とは、予算決算及び会計令第99条の2及び第99条の3による随意契約である。

(注3) 比較増△減の< >書きは、平成26年度の平成17年度、随意契約見直し計画(改訂)に対する伸率を示している。

(注4) 随意契約見直し計画(改訂)の競争入札件数には、事務・事業を取り止めたものを含む。